

こんにちは



議会です!

きたもと議会だより



新庁舎敷地の外構工事が完了しました

新庁舎敷地にある駐車場及びみどりの広場等の外構工事が完了しました。これにより、庁舎敷地内に約140台が駐車可能となります。(平成27年3月13日撮影)

主な内容

- 3月定例会…
- 一般質問… ~
- 議会・委員会の動き… ~
- 提出案件の結果等…

会期日程

- 2月20日(金)本会議(開会)
- 2月23日(月)議案調査日
- 2月24日(火)議案調査日
- 2月25日(水)議案調査日
- 2月27日(金)本会議(総括質疑)
- 3月2日(月)本会議(委員会付託)
- 3月3日(火)委員会(保健福祉・建設経済)
- 3月4日(水)委員会(総務文教)
- 3月5日(木)委員会(総務文教・建設経済)
- 3月6日(金)委員会(保健福祉)
- 3月9日(月)本会議(一般質問)
- 3月10日(火)本会議(一般質問)
- 3月11日(水)本会議(一般質問)
- 3月16日(月)本会議(閉会)

No 92

平成27年(2015)5月1日発行

編集 議会広報委員会

発行 北本市議会

北本市本町1-111

TEL 048-591-1111

FAX 048-591-6335

www.city.kitamoto.saitama.jp/shigikai/

3月定例会

平成27年度 一般会計予算を原案可決 6 特別会計予算を原案可決

一般会計予算は19.2億4500万円、前年度比6.0%の減

2月20日から3月16日までの25日間の会期で開かれた定例会では、市長提出議案30件、委員会提出議案1件、議員提出議案1件、請願2件を慎重に審議しました。

また、一般会計補正予算のうち庁舎建設事業の継続費については、総額31億5,233万円となり、挙手多数で原案可決しました。

今定例会で審議された市長提出議案のうち、質疑がなされた議案について、その主なものを掲載します。

議案第1号 平成27年度北本市一般会計予算について

総括質疑通告者

- 滝瀬光一(平成会)
- 保角美代(公明党)
- 高橋伸治(市民の力)
- 金子眞理子(民主北本)
- 湯澤美恵(日本共産党)
- 渡邊良太(無所属の会)

通告順に掲載

Q、第四次北本市総合振興計画後期基本計画の最終年度における目標達成見込みと平成27年度当初予算編成について

A、第四次北本市総合振興計画は、基本計画の7つの章ごとに目標指標を設定し、計画の達成状況としています。今期計画は平成24年度から27年度までの4年間を計画期間としていますが、計画期間の半分を経過した25年度末までの状況としては、全体で56の目標指標のうち、29%にあたる16指標を達成し、68%にあたる38指標で従前値より数値が向上しています。

7つの章ごとの達成状況、及び主な取組みについては、生涯学習・教育の分野で、平

成26年度までに小・中学校校舎の耐震化100%、及び放課後子ども教室の全小学校での開設等を達成しました。27年度においては、基礎学力定着度の目標達成に向けて、学力向上支援員配置事業を継続して実施します。

保健・医療・福祉の分野では、平成26年度までに地域福祉計画の策定、障害者就労支援センターを設置するとともに小児救急医療体制の充実として、初期救急体制、及び二次救急体制を週6日とし、目標を達成しています。27年度においては、26年度中の保育所待機児童の解消に向けた取組みを進めます。

環境・景観の分野では、平

成26年度までに駅西口広場を含む整備を完了しました。27年度においては、市民一人当たりのごみの年間排出量のさらなる削減を目指し、ごみの減量とリサイクルの推進に努めます。

都市・生活基盤の分野では、平成26年度までに生活道路の改良の目標を達成しています。27年度においては、下水道整備比率の目標達成に向けて、公共下水道整備を進めます。

産業の分野では、農業関係者や団体、商工会、及び北本市観光協会への支援を引き続き行い、農業及び商業の振興と観光100万人都市の実現に向けて、各事業を推進します。

市民自治の分野では、セーフコミュニティの認証を取得したほか、平和啓発事業の参加者数、及び消費生活セミナーの開催回数を大幅に増やして目標を達成しています。平成27年度においても、引き続きセーフコミュニティの取組みや平和、人権、男女共同参画及び消費生活等に関する取組みを進めます。

行財政・進捗管理の分野では、ホームページアクセス件数の増加、及び行政改革の取組率について目標を達成し、各種

財政指標についても健全とする値を維持しています。平成27年度においては、広聴の充実のため、対象者を拡大して市民意識調査を実施します。この調査結果を有効に活用し、市民満足度の向上につなげます。

なお、第四次北本市総合振興計画については、平成27年度を最終年度としていますので、予算の執行に当たっては各目標指標の達成を視野に入れ、後期基本計画に定める各柱の主要施策の着実な実施に努めていきたいと考えています。

【紹介】

今定例会において同意されました方を紹介します。

埼玉県中央広域公平委員会委員
住所 桶川市大字下日出谷
9808番地3
氏名 溝尾 孝氏

【お知らせ】

これまで、「北本市議会だより」は、北本市議会だより編集委員会が編集を行ってききましたが、北本市議会ホームページのリニューアルに併せて、議会だよりと議会ホームページを所管する北本市議会広報委員会に名称を変更し、編集を行っていきます。今後、どうぞよろしく願います。

市政に対する一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。質問方式は、一問一答方式または一括質問一括答弁方式との選択制で実

施しています。

今定例会では、15人の議員から46件52項目について質問がありました。

その中から主なものの答弁を掲載しました。

資金調達と資金運用

問1 収税・資金調達と運用に関する工夫について

答1 収税の工夫としてはコンビニ納付による日本の納税環境整備と、納税課を設置し滞納の未然防止に努め、徴収の強化に取り組

んでいます。

また、国や県の補助金や交付金の効果的な活用に努めています。例えば、小・中学校の耐震、大規模改修には、国の補助金を活用しています。市内全防犯灯のLED化や、納税コールセンター業務は、全額県の補助金を活用しており、市の負担も全くない中で実施できています。

資金運用の工夫としては、

ペイオフを考慮し、預金額

全額が保護される決済用預金での運用を行っています。また、効率性を追求する観点からは、預金と借入金等の相殺を考慮して、利率の高い金融機関での運用を行い、小額な基金でもより高い利率となるよう大口定期による一括運用を図る工夫をしているところです。



街路灯LED化

問1 街路灯LED化の現状と今後について

答1 平成26年12月末現在、4,232基の防犯灯が全てLED灯になっています。しかし、ワット数の大きい道路照明灯約900基に

ついては、ナトリウム灯や水銀灯のままです。水銀灯やナトリウム灯の寿命は3

6年であり、老朽化に伴う改修時期に合わせて順次LED化していければと考えていますが、課題はLED灯の価格が水銀灯やナトリウム灯の3〜4倍と高価なことです。

まずは、光源寿命が短い水銀灯からLED化を考えています。今後も道路照明

灯のLED化に努めてまいります。

問2 道路照明灯約900基の老朽化等による改修の必要性について

答2 平成26年度の街灯現状調査結果によると、球切れ、ボールの腐食、灯具カバーの破損、安定器の故障センサーの感度不良等、約110基の街灯で対応が必要となっています。

3月定例会 一般質問

質問通告順に掲載

福島忠夫（平成会）
・将来を見据えたまちづくり
・人事

大嶋達巳（無党派の会）
・人口の増減による収税の増減と行政コストの増減
・資金調達と資金運用に関する工夫
・災害時の通信

島野和夫（公明党）
・バス輸送の充実
・いじめ防止の取組み
・学校給食の充実

他1件

高橋伸治（市民の力）
・人口問題
・格差社会
・デジタルデータの活用

高橋節子（民主北本）
・北本市の防災力の強化
・福祉政策と健康事業
・廃棄物対策とごみ減量

保角美代（公明党）
・インターネットラシー・情報マナーの取組み
・障がい者支援
・通学路の安全

他1件

湯澤美恵（日本共産党）
・教育費の負担軽減を求めて
・高齢者・障がい者支援
・介護施設

インターネット リテラシー

問1 青少年が安心・安全にインターネットを利用するための取組みについて

答1 携帯電話等に関する調査を小学6年生と中学校2年生に行いました。自分の専用の携帯電話等の所持率

は小学生で約44%、中学校で61%となっており、フィリングを使用している小学生は24%、中学生は18%でした。インターネット利用は小学生71%、中学生90%で、ネット被害状況は中学生の8%です。「メールで悪口をいわれた」「チェーンメールを送られた」「心当たりのない利用料金の請求をうけた」等トラブルにあったと回答がありました。

約67%の保護者が有害サイトやいじめの問題等、危険性についての説明を学びたいという意見があり、情報化の進展に伴う危険と隣り合わせにある子どもたちを有害情報や犯罪から守るため早急な対応が必要と考えています。

啓発資料は、埼玉県からのリーフレットやパンフレットを配布しています。長期休業前にも面談や懇談会、保護者会等の配布資料にインターネットや携帯電話等の利用に関する項目を入れて注意を呼びかけています。

- 中村洋子(日本共産党)
 - ・戦後70年という節目の年である今年の平和啓発事業の特徴は何か
 - ・地域包括支援センターの増設を求めて
 - ・障がい者支援
 - 他2件
- 滝瀬光一(平成会)
 - ・低炭素社会に向けた街路灯等のLED化
 - ・空家等対策の推進に関する特別措置法の成立を受けて、本市の今後の対応
 - ・子ども家族のための切れ目ない支援(ネウボラ)
- 渡邊良太(無所属の会)
 - ・障がい者福祉
 - ・国民健康保険の医療費の削減
 - ・市内交通機関

障がい者福祉

問1 グループホームの整備について

答1 北本市第4期障害福祉計画においては、グループホームの利用者を平成25年度25人に対し、29年度は32人と見込んでいます。計

画策定のためのアンケート調査によると、知的障がい者のグループホーム利用の希望が高いこと、入居施設がグループホームを開設して施設からグループホームへ移る入居者の増加が見込まれることから7人の増を見込んでいます。

他団体での取組み事例を見ると、千葉県柏市においては、地域の福祉団体や民間企業がアパートや使用し

なくなった社員寮を改修して、グループホームとして活用しています。そのほか空き家をグループホームに転用する等の取組みに乗り出す自治体も増えてきています。

問2 日中系活動サービス事業所の増設や新設について

答2 市内にある、市立あすなろ学園及び市立ふれあいの家が、数年後に定員を

満たすことが見込まれています。特別支援学校の卒業生の利用が見込まれる生活介護事業所については、常に介護を必要とする人が地域で安心して暮らせるよう、民間活力の導入を前提に、定員増に向けた取組みを関係団体や関係機関と連携を図りながら進めていきます。必要としている人が困ることのないように、必ず対応します。

- 岸 昭二(公明党)
 - ・地域包括ケアシステム
 - ・子育て政策
 - ・国の「緊急支援交付金」の活用
- 金子真理子(民主北本)
 - ・基金積立と事業目標
 - ・防犯と交通安全の向上
 - ・少子化における教育・福祉施設のあり方
- 工藤日出夫(市民の力)
 - ・市長マニフェスト「ファーストクラス」は、なぜ消滅可能性都市の仲間入りをしたのか

空き家対策

問1 平成26年11月に制定

された空家等対策の推進に
関する特別措置法を受けて
の対応と条例化について

答1 同法が成立したこと
から空き家等対策への法的
根拠が付与されました。

内容としては、空き家の

所有者を把握するため、市
町村が固定資産税の納税情
報を活用できるようになり、
倒壊のおそれがある危険な
空き家への立入調査や撤去、
修繕を所有者に命令ができ

る権限も付与され、所有者
が命令に違反すれば50万円
以下の過料を科す等です。

本市においては今年1月
30日付で同法に規定されて
いる危険な空き家について、

地域防犯推進員や自主防犯

等の団体と協力した調査を
各自治会長に依頼し、把握
していなかった場所を現地
調査してデータベース化を
図っているところです。

今後は関係する部署と連
携し国及び埼玉県の空き家
等対策の施策の基本指針に
基づき条例化に向け努めた
いと考えています。

問2 空き家等対策計画の
作成について

答2 同法に「市町村は、

その区域内で空家等に関す
る対策を総合的かつ計画的
に実施するため、基本指針
に即して、空家等に関する
対策についての計画を定め

ることができるとあるこ
とから今後関係部署と協議
検討していきたいと考えて
います。



人口問題

問1 移動による県内及び

県外の人口の増減状況につ
いて

答1 過去3年間の転入転
出の人数については、県内
では、鴻巣市・桶川市・上
尾市・さいたま市が転入転

出ともに多くなっています。

県外では、東京都・千葉
県・神奈川県が転入転出と
もに多くを占め、特に東京
への転出が超過傾向にある
一方、北関東からの転入が
多くなっています。

分析等については、今後
の検討課題と考えています。



【県内人口移動】

	平成24年		平成25年		平成26年	
	転入	転出	転入	転出	転入	転出
鴻巣市	186	283	195	243	232	242
桶川市	187	200	198	193	166	173
上尾市	176	198	218	216	169	168
さいたま市	191	238	210	299	236	272
全 体	1,248	1,481	1,393	1,482	1,366	1,370

【県外人口移動】

	平成24年		平成25年		平成26年	
	転入	転出	転入	転出	転入	転出
東京都	206	336	267	312	240	318
千葉県	85	99	73	75	70	98
神奈川	96	76	81	100	83	101
北関東	138	113	126	120	149	100
全 体	915	1,046	1,034	985	987	986

次回の定例会は、

6月8日(月)

開会の予定です。

傍聴のご案内

議会では、皆さんの生活に
密着した重要な問題を審議し
ています。

身近な市政を知るためにも、
議会を傍聴してみませんか。

- 大澤芳秋（政策北本）
- 平成27年度予算案
- 部活動の顧問を務める教員の負担

桂 祐司（無所属の会）

- 消滅の危機を回避する政策
- 新駅をつくり、人を呼び込む。
- 北本100年の計
- 北本市の財政

他1件

総務文教常任委員会

「板石塔婆」

Q．収蔵庫移転の必要性について

A．東光寺境内にある収蔵庫には、全国でも4番目に古いといわれるものを含む15基の板石塔婆が保存されています。板石塔婆は、さくらの開花の時期や見学の希望があった時などに公開をしています。平成26年度に石戸蒲ザクラ保護のため、根張りの範囲を調査したところ、本堂の南端付近まで伸長していることが判明しました。この根の保護のため、本堂を移転させる必要があり、それに伴い収蔵庫も敷地内で移転することになりました。そのため、27年度は収蔵庫の設計と用地測量を予算計上しました。



板石塔婆

「公共施設マネジメント計画」

Q．策定業務の内容について

A．本市が所有する公共施設の現状把握とデータベース化を行い、公共施設の更新や長寿命化、維持管理について長期的な視点をもって、計画の策定を進めていくものです。対象となる施設としては、各公共施設や道路、下水道等があります。この公共施設等を類型化し分析を進め、データを整備します。そのうえで、庁内全体での意思統一を図り、建物や道路などの維持管理や長寿命化などを検討していきます。今後は平成28年度末までに全体計画を策定し、32年度を目途に各所管課において個別計画の策定を進めていく予定です。

保健福祉常任委員会

「学童保育室」

Q．学童保育室管理運営経費の増額理由について

A．納付されている学童保育料が指定管理者の直接の収入から市の歳入へと変更になります。また、学童保育料については、見直しにより収入額が減ります。加えて、利用時間は現在午前7時30分からですが、午前7時からの延長保育を行う予定であるため加算が必要です。これらのことから、収入減額分及び加算分として指定管理料を増額しました。なお、延長保育については、指定管理者から夏季休業までには体制が整うとの回答をもらっています。

「糖尿病性腎症重症化予防」

Q．事業の対象者の選定方法について

A．糖尿病が重症化するリスクが高い未受診者や受診中断者を医療に結び付け、糖尿病性腎症で通院する患者のうち重症化するリスクの高い人に対して生活指導を行い、人工透析への移行を防止する目的で行います。特定健康診査時のデータや医療機関からのレセプトデータを委託業者が分析、主治医に相談し選定します。本人の了解を得た上で生活指導を行います。



建設経済常任委員会

「プレミアム付き商品券」

Q. 発行事業の内容と従来の運営方法との変更点について

A. プレミアム付き商品券発行事業の内容については、地域における消費を喚起することによる地域経済の活性化を目的として、国の地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用して商工会が実施する「プレミアム付商品券事業」への補助

を拡大して実施する事業です。販売額については、2億4,000万円を予定しており、発行総額はプレミアム率30%を上乗せして3億1,200万円となっています。事業経費については、商品券の印刷費や換金手数料及び人件費等の事務経費2,847万9,000円とプレミアム30%分7,200万円を合わせて1億47万9,000円となっています。プレミアム分の内訳は、市が20%の4,800万円、県が10%の2,400万円となっていますが、これらのうち事務経費及び市プレミアム分は、全額、国の交付金を活用するものです。



前回発行したプレミアム付き商品券
(上の写真は共通券)

特別委員会の報告

庁舎等建設特別委員会

平成23年度に設置された本委員会の終結に向け、本年の3月2日に第36回の委員会を開催し、審査が終了しましたので、会議規則第110条の規定により審査の経過及び結果について報告しました。

また、庁舎建設基金の廃止及び廃止に伴う補正予算の説明がありました。基金の廃止に伴い、概ね5,500万円程度が不用額として残る予定です。今後、庁舎建設事業に充当した起債の償還のため不用額を減債基金に積立て、将来にわたる公債費負担に対して一定の対応をしていくことを承認しました。

続いて、工事変更契約については、第2回の変更契約金額が34億4,379万円となり、第1回の変更契約金額と同額で金額の増減はありませんでしたが、構造、工法、位置、断面などの重要なものや新工種に係るものなどがあった4項目について、内容変更による変更契約を締結した旨の報告があり、承認されました。

新駅に関する特別委員会

北本市における新駅建設の賛否を問う住民投票の結果の総括及び新駅建設に関する今後の方向性について、第1回新駅に関する特別委員会において審査しました。

議会としては、「新駅設置の決議(平成25年9月20日)」を行い、新駅建設に関してその促進をしてきたところですが、北本市における新駅建設の賛否を問う住民投票の結果を尊重します。

ただし、人口減少や圏央道の開通、その他年月の経過などにより、今後本市を取りまく社会的、地域的な状況や環境に変化があり、それに伴い市民間において新駅建設への機運が高まり、新たな建設計画等が要請されるなど各種条件が整った場合には、開発利益の活用に代表されるような市民の負担を極力抑えた財源や各関係機関等との協力・連携について調査・研究を行い、未来に向けたより良いまちづくりのグランドデザインについて議論、検討を重ねることが望ましいと考えます。

主な提出案件の結果一覧

議案名	議決結果	平成会	公明党	政策北本	日本共産党	無所属の会	市民の力	民主北本	無会派の会
平成 27 年度北本市一般会計予算	可決				×		(注)		
平成 27 年度北本市後期高齢者医療特別会計予算	可決								
平成 27 年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計予算	可決				×				
平成 27 年度北本市公共下水道事業特別会計予算	可決								
平成 27 年度北本市国民健康保険特別会計予算	可決								
平成 27 年度北本市介護保険特別会計予算	可決								
平成 27 年度埼玉県央広域公平委員会特別会計予算	可決								
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び北本市執行機関の附属機関に関する条例の一部改正について	可決								
北本市役所庁舎建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について	可決								
北本市職員の給与に関する条例及び北本市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決								
北本市行政手続条例の一部改正について	可決								
北本市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について	可決								
北本市立保育所設置及び管理条例の一部改正について	可決								
北本市手数料条例の一部改正について	可決			(注)					
埼玉県証紙購入基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について	可決			(注)					
埼玉県央広域公平委員会委員の選任について	可決								
平成 26 年度北本市一般会計補正予算(第 6 号)	可決				×				
平成 26 年度北本市一般会計補正予算(第 7 号)	可決				×				
北本市議会委員会条例の一部改正について	可決								
久保特定土地区画整理事業促進のためのデーノタメ遺跡の保存方法の早期決定を求める決議	可決								
障害福祉サービス事業所に関する請願	採択								
宮内地区における都市公園整備に関する請願	採択								

* 上記以外に12件の議案審議がありましたが、いずれも挙手全員により原案のとおり可決しています。

各会派の議員数 平成会【6人】、公明党【3人】、政策北本【2人】、日本共産党【2人】、無所属の会【2人】、市民の力【2人】、民主北本【2人】、無会派の会【1人】

は議案に対して賛成の会派
 ×は議案に対して反対の会派
 は議案に対して賛成と反対のあった会派
 (注)・・・退席者あり

委員長	保角美代
副委員長	湯澤美恵
委員	高橋伸治
委員	渡邊良昭
委員	現王園孝一
委員	滝瀬光一
委員	金子眞理子

編集後記

議会だより第92号は、議会だより編集委員会から名称を変更した「広報委員会」として第1号の発行となりました。視察などに伺い各市町村の議会広報を集めて研究しては、北本市の議会だよりがこれでもいいのかと話し合いをしたり、議会報告会でアンケートをとったりして検討して参りました。とはいえ内容などを分かりやすく充実させるなど変えるまでは至りませんでした。広報委員会では、リニューアルした北本市議会ホームページのチェックなども行っておりました。この議会だよりが市民の皆様の手元へ届く頃には、北本市長・市議会選挙の結果後の事と思われまます。開かれた議会わかりやすい発信を目指して、新たに広報委員になられた方へハトタッチします。(保)